

## CPCS-1 取得のための「基礎研修」について（平成 27 年 8 月 1 日 常任理事会承認）

（令和 4 年 3 月 5 日改定 常任理事会承認）

### 1. CPCS-1 の申請に必要な単位

申請者は、以下の単位 A～D の講義をすべて受講している必要がある。

単位 A. 心理アセスメントの基礎、倫理、ロールシャッハ・テスト史、CS の成立

単位 B. CS のコーディング（基礎編）

単位 C. CS の施行法

単位 D. 構造一覧表

### 2. 講義時間

単位 A は 1 回 3 時間、単位 B は 1 回 6 時間、単位 C は 1 回 3 時間、単位 D は 1 回 3 時間が基準である。

### 3. 研修の性質

1) 単位 A・B・D は講義形式の研修であり、単位 C は実技を伴うものである。

2) 単位 B が「基礎研修」の中心である。

### 4. 単位取得の順番

受講は、必ずしも A B C D 順に受講しなくともよい。ただし、単位 B を受けなければ、単位 C を受講することはできず、単位 C を受講しなければ単位 D を受講することはできない。

### 5. 「まとめ試験」と「理解度確認のための試験」

1) 単位 A・C・D の各講義の最後に「まとめ試験」を行う。「まとめ試験」は合否を問わない。ただし、単位 B における試験は CPCS-1 の中心的な試験として位置づけて「理解度確認のための試験」と表し、受講者の合否を問う。

2) 単位 B に不合格であった場合、何回でも再履修することができる。ただし、その都度、単位 B の受講料を支払うこととする。

3) 各講義の内容は、別紙（CPCS-1 シラバス）を基本とする。